

発行所 株式会社 健康産業流通新聞社  
本社 東京都港区新橋2-5-6 〒105-0004  
大村ビル8階  
☎03-5511-1811 FAX03-5511-1812  
http://www.him-news.com  
編集発行人 加藤清美

第743号

2009・7・18

月3回(8日、18日、28日)発行、  
定価525円(税込)年間購読料18,900円(税込)  
郵便番号00110-6-18660

# 健康産業流通新聞

## アガリクス通知など受け

### アガリクス・ブラゼイ協議会が総会開催

## 今日で過去と「決別」宣言

アガリクス・ブラゼイ協議会(竹口雅之会長・㈱エス・エス・アイ社長)は八日、都内で臨時総会を開催し、三日に厚生労働省が都道府県などに通知した「アガリクス(カワリハラタケ)を含む製品について」(食安基発〇七〇三第一号)について、厚生労働省新開発食品保健対策室の尾崎俊雄室長による説明の他、厚生労働科学研究でアガリクス製品の臨床試験を行った東京女子医科大学の大野智准教授の中間解析結果についての講演などが行われた。

尾崎室長は、「連の「ア」とも述べ、その他の「イ」は八一名)であったことがリクス問題の発端となった〇六年(平成十八年)二月十三日の通知以降、食品安全委員会での評価、今回の通知に至る経緯を説明。食安委の評価について「依頼した三製品とも評価困難との結果だった。このことは、評価を求めたアガリクス製品の販売禁止を判断するまでは、(同委として)いえない」ということと解説、販売禁止の判断に至らなかったという表現で、アガリクス製品の安全性を強調するとともに、「今後、費用をつき込んでさらなる研究をしていく」とはな

大野氏は、アガリクス製品による臨床試験の症例数が、当初の六〇人を超える七八名(エントリー)と語った。

講演後、竹口会長が今回の通知について同協議会の見解を発表した。〇六年の通知時の発表の仕方や、食安委評価書でメーカー名不明の製品の健康被害事例を加えていることに疑問を投げかける一方で、正しい品質管理が行われているアガリクス製品での健康被害報告はなく、安心して利用できるとしている。竹口会長は最後に「今日で過去と決別し、国民の健康に寄与することを主眼に

おいた活動にシフトしたい」と力強く語った。

アガリクス・ブラゼイ協議会(竹口雅之会長・㈱エス・エス・アイ社長)は八日、都内で臨時総会を開催し、三日に厚生労働省が都道府県などに通知した「アガリクス(カワリハラタケ)を含む製品について」(食安基発〇七〇三第一号)について、厚生労働省新開発食品保健対策室の尾崎俊雄室長による説明の他、厚生労働科学研究でアガリクス製品の臨床試験を行った東京女子医科大学の大野智准教授の中間解析結果についての講演などが行われた。